

会 議 録

会 議 名	佐久市川村吾蔵記念館協議会
日 時	5月31日(水) 午後2時00分から3時30分
場 所	佐久市川村吾蔵記念館多目的室
出 席 者	委員 6名
	事務局 4名

内 容

1 開会

2 あいさつ 会長、文化振興課課長、川村吾蔵記念館長

3 協議事項

(1) 令和年度事業報告について

別添報告書のとおり事務局より説明。質疑は以下のとおり。

《質疑応答》

委員：友の会の作品展出品者30点、実際はもう少し出品作品は少ないが今回初めてやってみました。こういう会を通して館と地域との繋がりをうまくもてばと思います。

委員：地域の方々の作品を出品して頂く催しは、関係の方にたくさん来て頂けるのでいいと思います。

委員：3 その他（多目的室貸館事業）について、最近人気のある「金継ぎ」について教えて欲しい。

事務局：この会の方々がDM,ポスターを作成し、多目的室で「金継ぎ」の実践と作品の展覧、教え子さんがワークショップ等を行った。来館者は116人程度で多いですね。

委員：TV、メディアでも宣伝されているね。陶芸家や、北陸の有名な陶器製造の所などの報道の影響があるのか。

事務局：この会から申し込みがあったと聞いています。

委員：これは貸館で料金があるのですか？

事務局：1時間 310円。一日 7時間 2,200円位。1週間 15,000円位でお貸しできます。

委員：やまいも工房さんは飛び込みですか？

事務局：野沢に佐久教室があり、軽井沢でも行っている。宮川さんという個人の方。ご自分で作られている。貸館なので料金は頂く。販売する場合は貸館の料金が高くなる。無料は1時間 310円、販売があると金額が高くなる。

委員：販売はいいのか？以前はダメだったけれどいいんですか？

事務局：他の貸館もそうですけれども、貸館として利用される。主催者側が販売をしたいという場合は利用料金を割り増しで頂き販売頂く対応でいいです。

(2) 令和5年度実施予定事業について

別添実施予定事業のとおり事務局より説明。質疑は以下のとおり。

《質疑応答》

委員：CHIROさんに、その他の講演会（未定）に話をしてもらえればいかがですか。

事務局：交渉してみます。まんが展の中で話をしてもらってもいいですね。未定だったので、あてができたので検討してみます。田嶋さん作品は何点出品できますか？

委員：版画と、郷土玩具をコレクションしている。上田の「蘇民将来」を最近買い続けているが色々な絵柄があって面白い。それを作品と一諸に展示出来たらなと思っています。手に取りやすいので、バックに入れやすいので盗難に気をつけて頂きたい。

委員：今の版画の方も素晴らしいけれど、蘇民将来みたいに、昔からあるもので何体かあるのはPR材料の一つである。芸術っていうと敷居が高いがこれだと興味がわくだろうか

委員：あと、牛のおもちゃがあって、信濃美術館（今の県立美術館）の仕事でやった時の、「乗れる布引牛」車が付いていて移動できます。持ってきたことがあります。大きいので乗って写真を撮れます。首も張り子の虎みたい首が動きます。

委員：一度、玩具にまつわる展示で保育園の子どもたちを呼んでやってみてもいいですね。

(3) 令和6年度実施計画事業

事務局より説明

令和6年度事業につきましては、先ほど説明しました令和5年度の事業が基本となり

ますが、CHIHIRO さんにワークショップをやってもらったらどうかとか、入澤焼き、小林研一先生の提案。入澤焼きのワークショップをやってもらえないかとの話しもあります。

来年度の計画も立てていけないといけないのでご承知をお願い致します。ご意見等ありましたら企画していくので宜しくお願い致します。

《質疑応答》

委員：川村吾蔵記念館にいて美術品をみるというと敷居が高かった。今日お話いただいたような、ここでのイベントで来て頂いて、最初は楽しんで、ついではいけないけれども展示を見て頂くということも必要かなと思うようになりました。記念館にブロンズ像を見に行くという発想になかなかならない。「前に行ったよ」で終わってしまう。田口の郵便局でも絵手紙などの展示もやっています。今回この記念館でも色々やっているということが初めてわかりました。CHIHIRO さんの話も知らなくて、近い感じがしました。新白田小学校の校章の絵を描いた地元の方も色々な作品がある、その方も候補の一人として検討してみてください。

事務局：頂いたご意見を参考にしながらより川村吾蔵記念館が地域に役立つような、親しまれるよう頑張っていきたいと思っています。